

県立長崎図書館創立一〇〇周年記念企画 長崎ゆかりの文学展〈第3回企画展〉

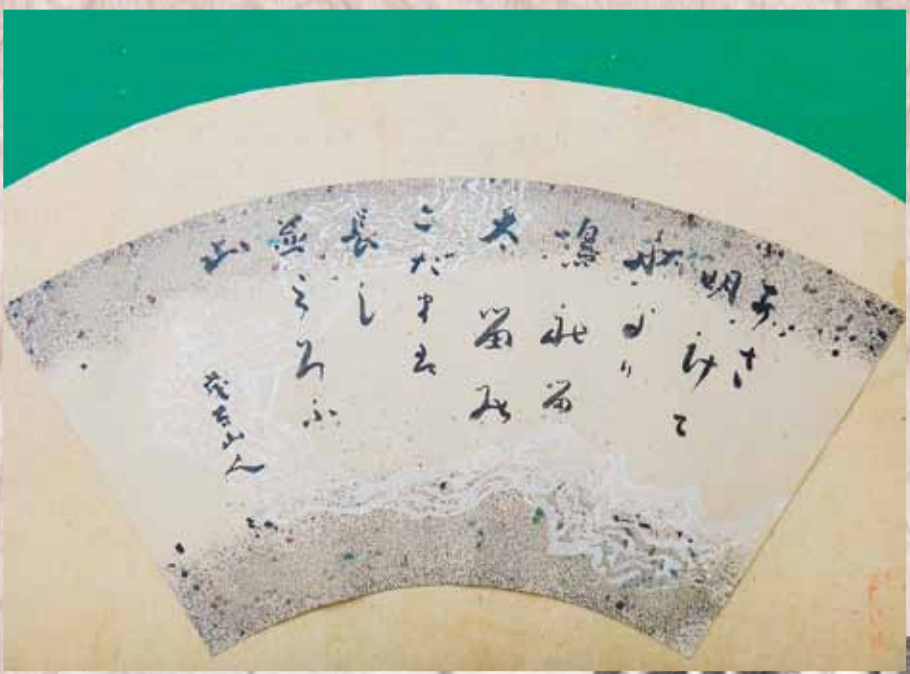
齋藤茂吉と長崎

太笛のこだまは長し

生誕一三〇年茂吉展

齋藤茂吉直筆色紙

「あさ明けて船より鳴れる太笛の
こだまは長し並よるふ山」



部長室における齋藤教授 大正八年度長崎医学専門学校卒業アルバム



板画 長崎の歌
歌集「つゆじも」を主としたる
田川 憲/版画・齋藤茂吉/歌

平成24年9月4日(火)～12月2日(日)

長崎県立長崎図書館 4階郷土資料展示室 入場無料

開館時間 9:30～17:00 休館日 毎週月曜日及び月末日

展示説明会 9月4日(火) 14:00～14:15

主催 長崎県立長崎図書館

後援 長崎新聞社 西日本新聞社長崎総局 朝日新聞社
毎日新聞長崎支局 読売新聞長崎支局 NHK長崎放送局
NBC長崎放送 KTNテレビ長崎 NCC長崎文化放送
NIB長崎国際テレビ 長崎ケーブルメディア エフエム長崎

長崎県立長崎図書館

長崎市立山1-1-51 ☎:095-826-5257

<http://www.lib.pref.nagasaki.jp>



9月9日(日)には、齋藤由香氏(茂吉の孫・エッセイスト)の講演も当館で開催します。
13:30～15:30/2階講堂/入場無料

主な展示資料

	資 料 名	編 著 者 名	出 版 者	出 版 年	備 考
1	[直筆色紙] あさ明けて船より鳴れる太笛のこだまは長し並よろふ山	斎藤茂吉	—	—	
2	[直筆短冊] あさ明けて船より鳴れる太笛のこだまは長し並みよろふ山 (個人蔵)	斎藤茂吉	—	—	
3	[写真] みどりや旅館外観(大正末から昭和初め)(提供・堀田武弘氏)	—	—	—	
4	[写真] 斎藤茂吉歌碑(長崎市桜町・桜町公園)	斎藤茂吉	—	—	
5	あらたま	斎藤茂吉	春陽堂	1925	
6	つゆじも	斎藤茂吉	岩波書店	1946	
7	あらたま以後 その一	斎藤茂吉	横浜アララギ会	1936	
8	[写真]晩年の斎藤茂吉肖像(提供・堀田武弘氏)	—	—	—	
9	[写真]長崎医学専門学校時代の斎藤茂吉(提供・堀田武弘氏)	—	—	—	大正8年度長崎医学専門学校卒業アルバムより
10	[写真]部長室における斎藤茂吉教授(提供・堀田武弘氏)	—	—	—	大正8年度長崎医学専門学校卒業アルバムより
11	[直筆短冊] 灰色のうみ鳥むれし田なかにはあさ日の光すがしくさせり	斎藤茂吉	—	—	
12	アララギ 第11巻第5号 大正7年5月号(個人蔵)	久保田俊彦	アララギ発行所	1918	
13	[写真]永見徳太郎邸で竹久夢二らと写る(大正7年)(提供・堀田武弘氏)	—	—	—	
14	[歌帖]竹久夢二来崎記念婦人帯への歌帖(大光寺蔵)	斎藤茂吉 竹久夢二 他	—	1918	
15	[折本歌帖]挽歌集(三浦達雄葬儀折本歌帖)(大光寺蔵)	—	—	1919	三浦達雄は大光寺第12代住職の長男で「うねび会」同人
16	[写真]菊池寛、芥川龍之介の長崎訪問(大正8年)(提供・堀田武弘氏)	—	—	—	
17	紅毛船 第1巻第1号～終刊号／大正8年5月～同11年2月	阿蘭陀詩社／編	阿蘭陀詩社	1922	長崎医学専門学校の短歌に親しんだ学生たちの機関誌
18	[直筆原稿](複写)續 童馬漫語(紅毛船 大正8年8月号掲載) (個人蔵)	斎藤茂吉	—	1919	
19	[直筆書簡](複写) 斎藤茂吉発 森路寛(高谷寛)宛	斎藤茂吉	長崎県立長崎図書館／写	1984	森路寛は長崎医専の内科助手で茂吉の門下生
20	[写真]大久保仁男 墓碑・墓碑銘拓本(提供・堀田武弘氏)	—	—	—	大久保仁男は長崎医専の学生で茂吉の門下生・墓碑銘は茂吉筆
21	童馬漫語	斎藤茂吉	斎藤書店	1948	
22	童牛漫語	斎藤茂吉	斎藤書店	1947	
23	アララギ 第13巻第9号 大正9年9月号(個人蔵)	久保田俊彦	アララギ発行所	1920	
24	アララギ 第13巻第1号 大正9年1月号(個人蔵)	久保田俊彦	アララギ発行所	1920	北村孤月(定利)は小学校教師でアララギ会員
25	童馬山房夜話 第1	斎藤茂吉	八雲書店	1944	
26	念珠集	斎藤茂吉	講談社	1948	
27	[写真]流感見舞いに訪れた島木赤彦との記念写真(大正9年)(提供・堀田武弘氏)	—	—	—	
28	[写真] 斎藤茂吉歌碑(雲仙市小浜町・夕日の広場)	斎藤茂吉	—	—	
29	[直筆色紙] 年々にほふうつつの秋草につゆじも降りてさびにけるかも—シイボルト遺跡	斎藤茂吉	—	—	
30	[直筆書幅] 若草の新婦肌をまくべくは神のごとくにまくべかりけり (個人蔵)	斎藤茂吉	—	—	

主な展示資料

	資 料 名	編 著 者 名	出 版 者	出 版 年	備 考
31	[写真] 斎藤茂吉歌碑(長崎市寺町・興福寺)	斎藤茂吉	—	—	
32	太笛のこだま 茂吉の長崎時代 長崎新聞記事 昭和57年4月24日から5月14日	—	—	1982	
33	[直筆はがき]斎藤茂吉発 永見徳太郎宛 大正9年12月21日消印	斎藤茂吉	—	—	永見徳太郎は劇作家、美術研究者
34	[直筆はがき]斎藤茂吉発 永見徳太郎宛 昭和20年9月17日	斎藤茂吉	—	—	
35	[直筆はがき]斎藤茂吉発 渡辺庫輔宛 大正11年6月14日	斎藤茂吉	—	—	渡辺庫輔は茂吉に歌を学んだ郷土史家
36	[直筆はがき]斎藤茂吉発 奥田啓市宛 昭和14年9月25日消印	斎藤茂吉	—	—	奥田啓市は県立長崎図書館司書で後に鹿児島県立図書館長
37	[直筆はがき]斎藤茂吉発 奥田啓市宛 昭和16年6月8日消印	斎藤茂吉	—	—	
38	[直筆はがき]斎藤茂吉発 平福百穂宛 大正7年3月7日	斎藤茂吉	—	—	平福百穂は日本画家でアララギ歌人
39	[直筆はがき]斎藤茂吉発 平福百穂宛 大正7年5月21日	斎藤茂吉	—	—	
40	[直筆書簡]斎藤茂吉発 平福百穂宛 大正8年2月12日	斎藤茂吉	—	—	
41	[直筆書簡]斎藤茂吉発 平福百穂宛 大正8年10月15日	斎藤茂吉	—	—	
42	[直筆はがき]斎藤茂吉発 平福百穂宛 大正9年9月18日	斎藤茂吉	—	—	
43	[直筆書簡]斎藤茂吉発 平福百穂宛 大正9年12月10日	斎藤茂吉	—	—	
44	板画長崎の歌 歌集「つゆじも」を主としたる	斎藤茂吉 歌 田川憲 版画	—	—	田川憲は長崎出身の版画家
45	版画 唐寺の雨(個人蔵)	斎藤茂吉 歌 田川憲 版画	—	1958	
46	版画 ピナテルと出島(個人蔵)	斎藤茂吉 歌 田川憲 版画	—	1954	
47	長崎・東山手十二番館	田川憲	コガ形象社	1973	
48	斎藤茂吉とピナテル	本田悠二	—	—	
49	[直筆原稿] 市井集序	斎藤茂吉	—	—	歌人岡田眞の歌集「市井集」の序文を茂吉が寄せたもの
50	回想の父茂吉 母輝子	斎藤茂太	中央公論社	1993	斎藤茂太は斎藤茂吉の長男で精神科医・作家
51	[直筆色紙]雨にけぶる墓のへにしてあはれあはれ 父のおもかげを幻に見つ	北杜夫	—	[2008]	北杜夫は斎藤茂吉の次男で作家・精神科医
52	青年茂吉 「赤光」「あらたま」時代	北杜夫	岩波書店	1991	
53	[直筆色紙]茂吉が愛した長崎 父母と小浜を訪れて	斎藤由香	—	[2008]	斎藤由香氏は斎藤茂吉の孫でエッセイスト
54	猛女と呼ばれた淑女 祖母・斎藤輝子の生き方	斎藤由香	新潮社	2010	
55	長崎散策 その2 斎藤茂吉の歌碑・歌跡を訪ねて	宮川 雅一	出島屋プロダクション	2003	
56	長崎歌人伝 ここは肥前の長崎か	堀田 武弘	あすなろ社	1997	
57	年譜 斎藤茂吉伝 新訂版	藤岡武雄	沖積舎	1987	
58	図録「斎藤茂吉記念館」	斎藤茂吉記念館 ／編	斎藤茂吉記念館	1996	
59	図録「茂吉再生」	県立神奈川近代 文学館／編	県立神奈川近代 文学館	2012	
60	県立長崎図書館 芳名録 大正8年8月13日	—	—	—	